

## 一、危機に立つ議會政治

日韓会談は衆議院本会議での自民党による強行採決によって一応可決された形となった。絶対阻止の体勢をとる社会党、かたや批准をとなえる自民党、実質的な審議をおっばり出して奇手奇襲の攻防戦が展開されました。

その結果が強行採決。

自民党によって安保、攻防法、農業基本法等につぐ非民主的手段が取られたため、世論は日本の議會制民主主義について一斉に批判のホコ先を向けることとなった。

院外では連日連夜デモの行進。

その度に機動隊ともみあい不幸な事態をまねいた。

たび重なる国会の混乱は、政治への不信へとつながり議會政治の危機へと発展したのです。